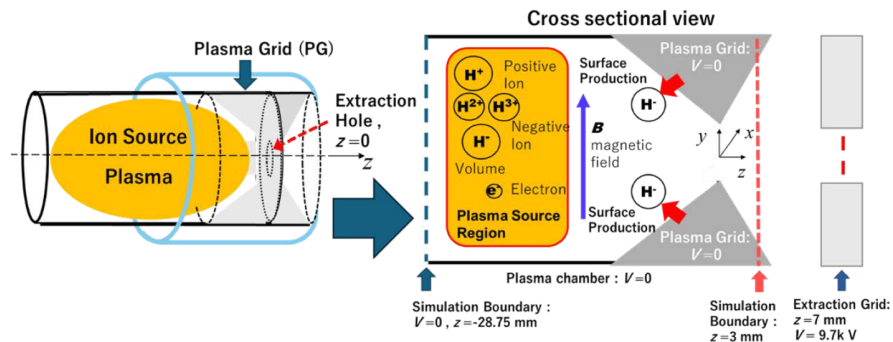


# プラズマ・核融合学会誌

第102巻第5号

2026年5月

小 特 集	逆磁場ピンチ研究がもたらしたもの	
	1. はじめに .....	三瓶明希夫, 政宗貞男 177
	2. The RFX-Mod2 Experiment .....	MARRELLI Lionello and the RFX-mod2 team 179
	3. ヘリカルコアの非線形シミュレーション .....	鈴木康浩 186
	4. 低アスペクト比 RFP 研究の進展 .....	三瓶明希夫 193
	5. Micro-Turbulence in Reversed-Field Pinch Plasmas with Improved Confinement Due to Current Drive .. NISHIZAWA Takashi, M.J. Poeschel and KOSUGA Yusuke	198
	6. 今後の RFP 研究への期待と展望 .....	政宗貞男, 三瓶明希夫 203
研 究 論 文	小型発電炉実現を目指す学術研究 .....	長山好夫 207
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	.....	219
インフォメーション	.....	221
	ITER だより (117)	
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告 (91)	
	【会議報告】 16th International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-16)	
	Fusion Science School「フュージョン発電所のつくりかた — 未来をデザインする三日間」	
	第28回若手科学者によるプラズマ研究会	
	【人事公募】	
本 会 記 事	.....	236
	第23回高校生シンポジウム「ファーストペンギン〜飛び込もうサイエンス&イノベーションの海へ〜」	
	実施報告	
	総会提出資料の学会ホームページ掲載・閲覧について	
編 集 後 記		



## 表紙の絵

CERN-LINAC4水素負イオン源を対象とした静電粒子シミュレーションの模式図。左図の太線で囲まれたプラズマ電極を含む引き出し孔周辺を計算領域とする。シミュレーションでは、図中の左側からのソースプラズマ流入を仮定し、プラズマ粒子の運動と電位を自己無撞着に解きながら、生成された負イオンが印加された電位によって引き出し孔から抽出される過程を扱う。

(Katsuya HAYASHI *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 21, 1401019 (2026) <https://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル2F

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。